

経営比較分析表（令和6年度決算）

佐賀県 伊万里市

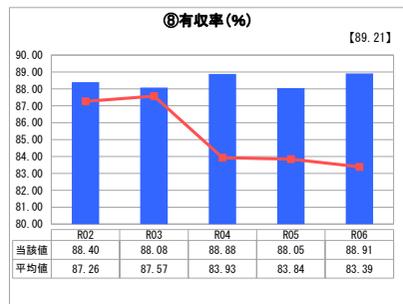
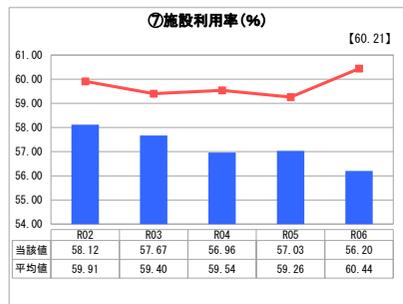
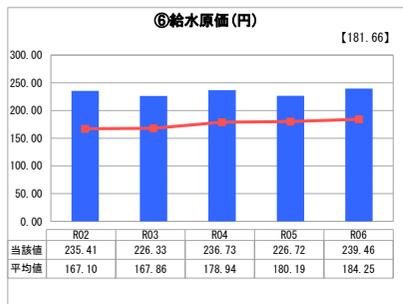
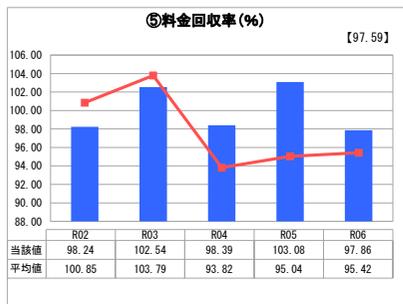
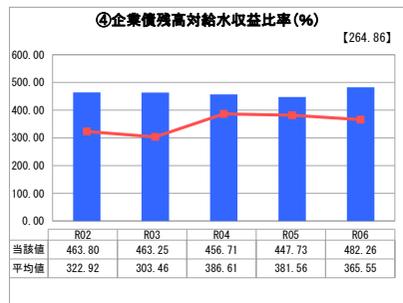
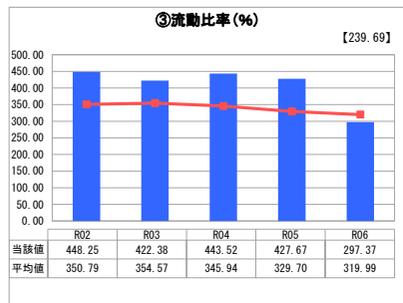
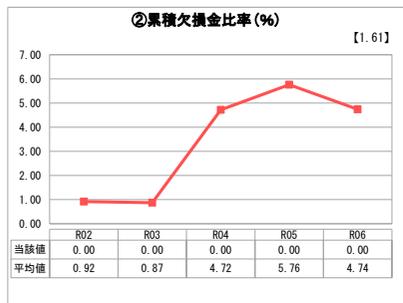
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	未端給水事業	A5	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	69.33	94.92	4,500	

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
51,664	255.24	202.41
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
48,690	88.15	552.35

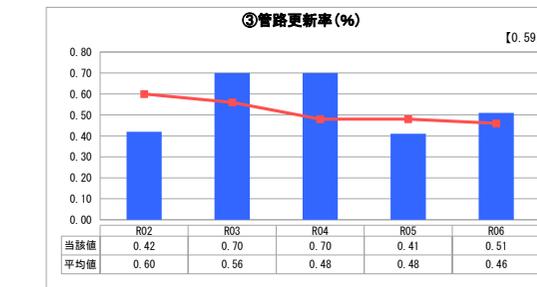
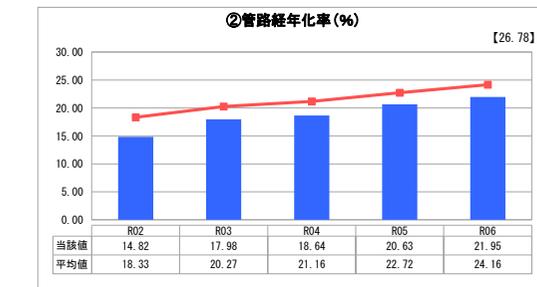
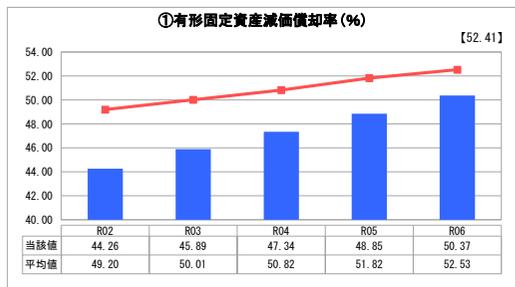
グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率(101.76%)
類似団体平均(107.15%)を下回るが、100%を上回っており、経常的な収益で費用を賄え、安定した経営を維持している。

② 累積欠損金比率(0.00%)
欠損金はなく、健全な財務状況である。

③ 流動比率(297.37%)
類似団体平均(319.99%)に近い水準で安定している。

④ 企業債残高対給水収益比率(482.26%)
類似団体平均(365.55%)より高く、借入金への依存度が高い傾向にある。

⑤ 料金回収率(97.86%)
類似団体平均(95.42%)を上回っており、料金収入等で効率的に回収できている。

⑥ 給水原価(239.46円)
給水区域が広いことに伴い給水に要する費用がかかることや減価償却費の割合が高いためから類似団体平均(184.25円)より高い状態にある。

⑦ 施設利用率(56.20%)
類似団体平均(60.44%)を下回っており、適正な施設規模への転換等の検討を行う必要がある。

⑧ 有収率(88.91%)
老朽管更新による漏水対策等により類似団体平均(83.39%)を上回っている。

2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率(50.37%)
類似団体平均(52.53%)を下回っており、水道施設全体で適正な更新を行っている。

② 管路経年化率(21.95%)
類似団体平均(24.16%)を下回っているが、年々老朽化が進行しており、計画的な管路更新が必要である。

③ 管路更新率(0.51%)
類似団体平均(0.46%)を上回っており、おおむね計画的に更新を実施している。

全体総括

- ・ 人口減少に伴う需要の減少
経営状況を見ながら、水道料金の見直しについて検討する必要がある。
- ・ 施設の更新費用
水道施設更新計画に基づき、計画的な修繕と更新を実施する。
- ・ 物価高騰等の営業費用増加
物価高騰による動力費や委託料等の上昇に対し、適正な経費節減を図る。